この説明書をよく読んで
ご使用下さい

アブソービカ 150 I

(JP) エネルギーアブソーバー
(EN) Energy absorber
(FR) Absorbeur d'énergie
(DE) Falldämpfer
(IT) Dissipatore

特許取得済み

EN 355 : 2002

警告

この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負うこととします。

使用する前に必ず：

- 取扱説明書をよく読み、理解して下さい
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けて下さい
- この製品の機能とその限界について理解して下さい
- 高所での活動に伴う危険について理解して下さい

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の障害や死につながる場合があります。

L70150 I

PRICE

3 342540 074453

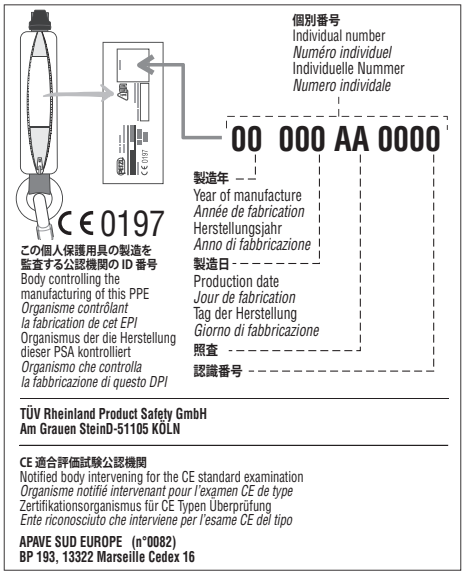
Made in France

CE 0197

EN 355 : 2002

365 g

3年保証



TÜV Rheinland Product Safety GmbH
Am Grauen SteinD-51105 KÖLN

CE 適合評価試験公認機関
Notified body intervening for the CE standard examination
Organisme notifié intervenant pour l'examen CE de type
Zertifikationsorganismus für CE Typen Überprüfung
Ente riconosciuto che interviene per l'esame CE del tipo

APAVE SUD EUROPE (n°0082)
BP 193, 13322 Marseille Cedex 16

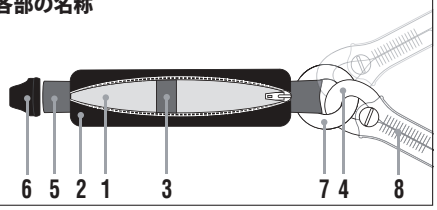
A4 .pdf

www.petzl.com
www.alteria.co.jp

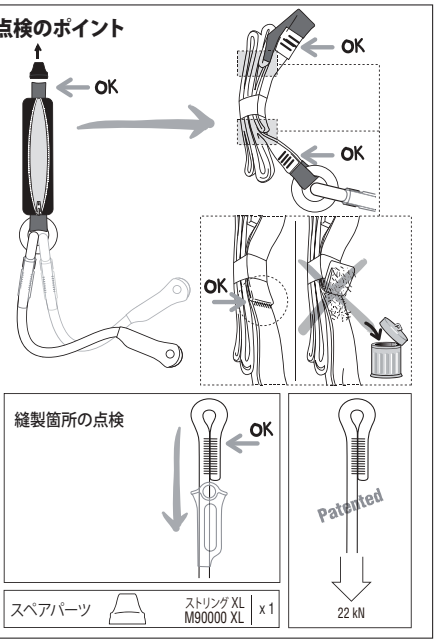
ISO 9001
PETZL / FRANCE 38920 Crolles

Copyright Petzl

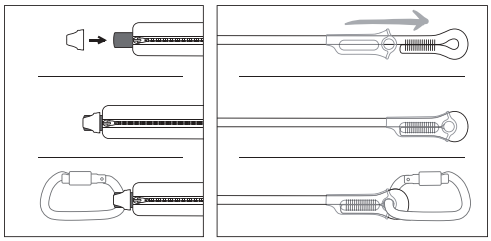
各部の名称



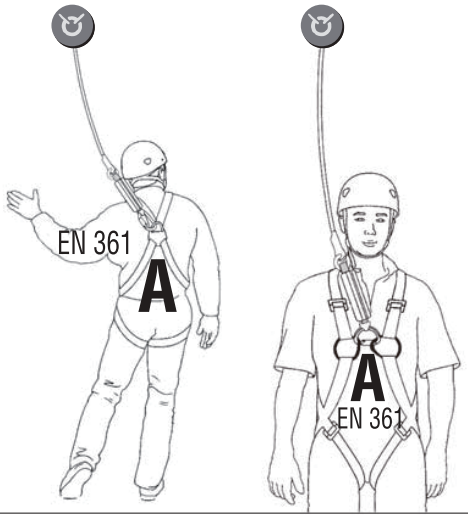
点検のポイント



1. 準備

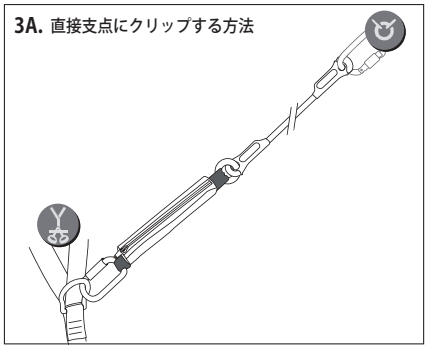


2. ハーネスへのセット

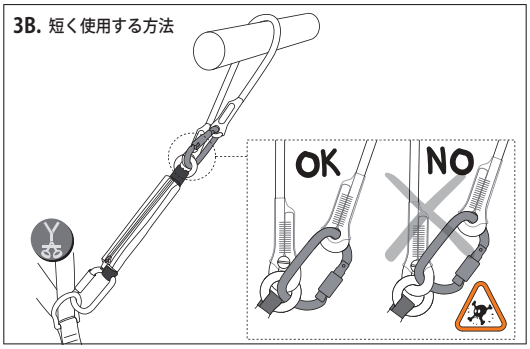


3. アンカーへのセット

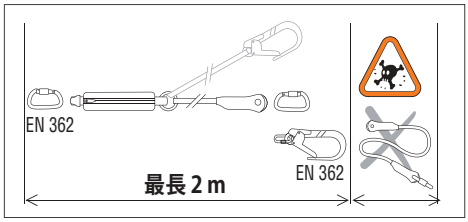
3A. 直接支点にクリップする方法

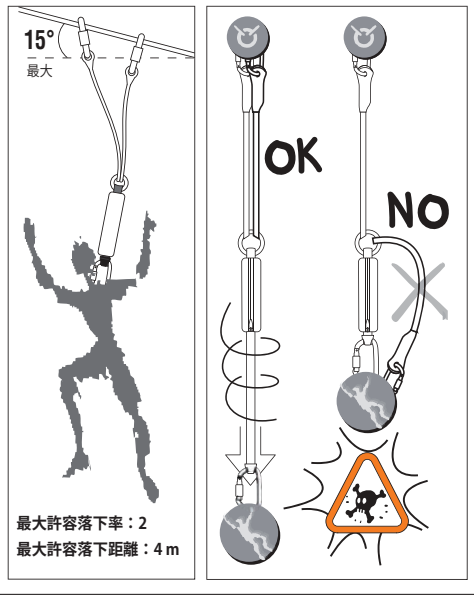


3B. 短く使用する方法

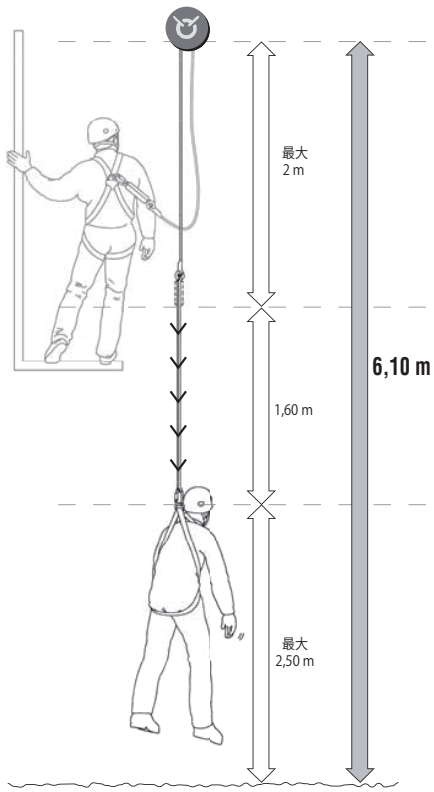


4. 注意点





5. クリアランス（支点から地面または障害物までの空間）



取扱説明

エネルギーアブソーバー付ランヤード
EN 355 2002

用途について

この製品は、個人用フォールアレストシステムにおいて使用するエネルギーアブソーバー付ランヤードです。
主にハーネスと支点を連結するために使用します。
墜落 (最大許容落下距離：4 m) による衝撃を分散し、人体にかかる衝撃荷重を 6 kN 以下に抑える働きをします。
この製品はヴィアフェラータには使用できません。
この製品は、89/686/CEE PPE 指令に適合した個人保護用具 (一人用) です。
製品に表示された破断強度以上の荷重をかける使用や、本来の用途以外での使用は絶対に避けて下さい。
図に示された使用方法の中で、×印やドクロマークが付いていないものだけが認められています。最新の取扱説明書はウェブサイト (www.alteria.co.jp) で参照できますので、定期的に確認して下さい。
疑問点や不明な点は (株) アルテリア (TEL04-2969-1717) にご相談下さい。

警告

この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。
ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負うこととします。
使用する前に必ず：
- 取扱説明書をよく読み、理解して下さい
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けて下さい
- この製品の機能とその限界について理解して下さい
- 高所での活動に伴う危険について理解して下さい

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の障害や死につながる場合があります。

責任

警告：使用前に適切なトレーニングが必要です。
この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。
ユーザーは各自の責任で適切な技術及び確保技術を習得する必要があります。
誤った方法での使用中及び使用後に生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してもユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合はこの製品を使用しないで下さい。

各部の名称

(1) アブソーバーウェビング
(2) プロテクションポーチ
(3) リテイナー
(4) ランヤード
(5) アタッチメントポイント
(6) ストリング XL
(7) アタッチメントリング
(8) 縫製された末端

主な素材：
ポリアミド、ポリエステル、アルミニウム合金

点検のポイント

毎回、使用前に

墜落によって損傷を受けたり、エネルギーアブソーバーの縫製が裂けたりした製品は、以後使用しないで下さい。ポーチを開けてエネルギーアブソーバーを取り出し、ウェビングが正しく折りたたまれ、リテイナーでまとめられていることを確認して下さい。リテイナーが切れたり傷ついたりしていないこと、外れていないことを確認して下さい。
ウェビング (特に末端部分) や縫製部分の状態を目視点検して下さい。使用による切れ目や磨耗、熱や化学製品との接触等の損傷がないことを確認して下さい。
警告：エネルギーアブソーバーの縫製部分に損傷がないことを確認して下さい。
エネルギーアブソーバーをカバーの中に収納し、カバーの外側には黒いチューブ型ウェビングで覆われたアタッチメントポイント以外何も出ていないことを確認して下さい。カバーの外側にエネルギーアブソーバーのウェビングが出ていると、誤ってカラビナをクリップしてしまう危険があります。
コネクターは、それぞれ付属の取扱説明書に従って点検して下さい。

使用中の注意点

製品の状態を常に確認して下さい。他の用具との連結部や、システムを構成する各用具が正しくセットされていることを確認して下さい。
各 PPE(個人保護用具) の点検方法の詳細についてはペツルのウェブサイト (www.petzl.com/ppe) もしくは PETZL PPE CD-ROM を参照下さい。
もしこの器具の状態に関する疑問があれば、(株) アルテリア (TEL：04-2969-1717) にご相談下さい。
強度の低下や、機能の異常が見られる製品は使用を止めて下さい。

適合性

このエネルギーアブソーバーは、個人用フォールアレストシステムを構成する用具の 1 つであり、ヨーロッパ基準に適合したアンカー (EN 795)、ロッキングカラビナ (EN 362)、フォールアレストハーネス (EN 361) と併せて使用しなければなりません。
適していない用具に連結した場合、用具が偶発的に外れる、壊れる、または併用する用具の安全機能を損なうといった危険性があります。
もしこの製品の適合性に関して疑問点があれば (株) アルテリアにご相談下さい。

使用方法

図 1. 準備

1A. アタッチメントポイント (**5**) に『ストリング』を付けます。『ストリング』はカラビナを正しい位置 (最も強度が高い向き) に維持すると同時にランヤードの末端を磨耗から保護します。エネルギーアブソーバーは、必ず『ストリング』が付いた状態で使用して下さい。
1B. 縫製された末端 (**8**) にロッキングカラビナ (自動ロッキングカラビナを推奨します) をクリップして下さい。

図 2. ハーネスへのセット

エネルギーアブソーバーを、ハーネスのフォールアレストアタッチメントポイント (胸部もしくは背部) に正しく接続して下さい。

図 3. アンカーへのセット

3**A.** 直接支点にクリップする方法
3B. 短く使用する方法
ランヤードを構造物に回して折り返し、カラビナをアタッチメントリング (**7**) にクリップします。

図 4. 注意点

- エネルギーアブソーバー付ランヤードとコネクターを連結した全長が 2 m を超えてはいけません
- 最大許容落下距離は 4 m です
- 墜落の危険性、及び墜落の際の落下距離は、最小限に抑える必要があります
- **斜度が 15°を超えるケーブルやバー等にクリップしないで下さい（クリップしたカラビナがスライドして落下距離を増加させるため危険です）**
- 『アブソービカ 150』：アブソーバーは、アブソーバーウェビングの縫製が裂けて伸びることにより衝撃を吸収します。アブソーバーの伸びが妨げられるような使用は絶対にしないで下さい (例：ランヤードの先端をハーネスのギアループやアタッチメントポイントにクリップする)

警告

- 墜落の際に怪我をする危険を低減するため、ハーネスは体にフィットするよう調節して下さい
- カラビナは必ずゲートが閉じ、ロックされた状態で使用して下さい。ゲートを指で押し、ロックされていることを確認して下さい。
- ざらざらした箇所や尖った箇所にこすりつけられないように注意して下さい

支点

高所作業

システム用の支点はユーザーの体より上にとるようにして下さい。支点は、最低でも 10 kN の破断強度を持ち、EN 795 基準を満たしていなければなりません。

図 5. クリアランス（支点から地面または障害物までの空間）

墜落した場合に途中で障害物にあたることを回避するため、ユーザーの下には必ず十分なクリアランスを確保して下さい。クリアランスの算出方法については図 5 を参照下さい。

一般注意事項

耐用年数

ペツル製品の耐用年数は以下の通りです：
プラスチック製品、繊維製品は最長で製造日から 10 年。金属製品には特に設けていません。
ただし、下に記された**「廃棄基準」**の内一つ以上に該当する場合や、技術や基準の進歩を反映した新しい器具との併用に適さないと判断される場合は直ちに廃棄して下さい。
実際の耐用年数は様々な要因によって決まります。
例：製品を使用する環境、使用の頻度、状況、ユーザーの能力、保存やメンテナンスの状況等
警告：以下にあげるような極めて異例な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります：化学薬品との接触、鋭利な角との接触、極端な高 / 低温下での使用や保管、大きな墜落や過荷重等

製品に損傷や劣化がないか定期的に点検して下さい。

安全のため、使用前、使用中の点検に加え、定期的に PPE に関する十分な知識を持つ人物による綿密な点検を行う必要があります。綿密な点検は少なくとも 12 ヶ月ごとに行う必要がありますが、必要な頻度は、使用の頻度と程度、目的により異なります。また、各 PPE ユーザーが用具の使用履歴を把握できるようにするため、各ユーザーが専用の用具を持ち、未使用の状態から管理することをお勧めします。用具をよりよく管理するため、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。
点検記録に含める内容：用具の種類、モデル、製造者または販売元の名前と連絡先、製造番号、識別番号、製造年、購入日、初めて使用した時の日付、ユーザー名、その他の関連情報 (例：メンテナンス、使用頻度、定期点検の履歴、点検日、コメント、点検者の名前と署名、次回点検予定日) 詳しい点検記録の見本は www.petzl.com/ppe を参照下さい。

廃棄基準

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないで下さい：
- 使用前、使用中の点検、または定期点検において使用不可と判断された
- 大きな墜落を止めた場合や、非常に大きな荷重がかかった
- 完全な使用履歴が分からない
- プラスチック製品または繊維製品で、製造日から 10 年以上経過した
- 製品の状態に疑問がある

使用しなくなった製品は、以後使用されることを避けるため廃棄して下さい。

新しい技術および器具の発達

製品が、システムの中での使用に適さないと判断され、実際の耐用期間が過ぎる前に廃棄される場合の理由は様々です。例：関連する基準、規格、法律の変更、新しい技術の発達、他の器具との併用に適しない等

改造と修理

ペツルによって認められた場合を除き、製品の改造および修理を禁じます。製品の機能を損ねる危険性があります。

注意

- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。
  警告：動きの取れない状態のまま吊り下げられると、ハーネスを着用していても重度の傷害や死に至る危険性があります。
- ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。適切なレスキュー技術を身につけておく必要があります。
- 製品に記載されたマーキングが、使用期間中識別できる状態にあるよう注意して下さい。
- この製品を使用する作業方法が、地域の行政機関が定める規則や基準に適合していることを確認して下さい。
- 併用するすべての用具の取扱説明書もよく読み、理解して下さい。
- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。この製品を販売する場合、販売者はその国の言語に訳された取扱説明書を添付しなければなりません。

保証

この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し 3 年間の保証期間が設けられています。ただし以下の場合は保証の対象外とします：通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、正しくない保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障
ペツル及びペツル総輸入販売元である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。

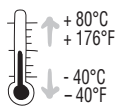
製品名:	**購入日:**
ロットナンバー:	**初回使用日:**
製造年:	**ユーザー名:**

メモ:

3ヶ月毎に点検してください

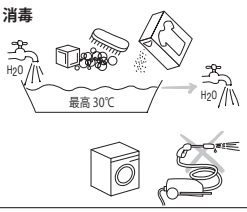
日付	OK	点検内容

気温

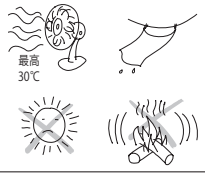


持ち運びと保管方法

手入れ方法 / 消毒

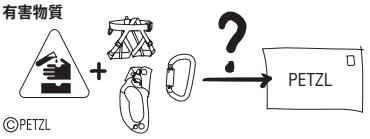


乾燥



メンテナンス

有害物質



©PETZL